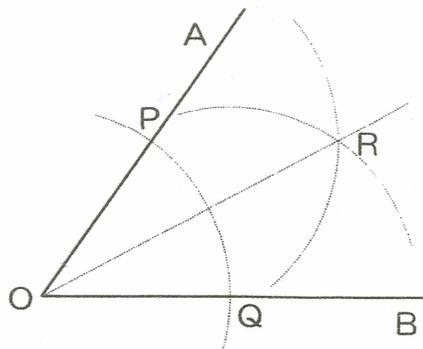


④角の二等分線の作図

＜∠AOBの二等分線の作図＞

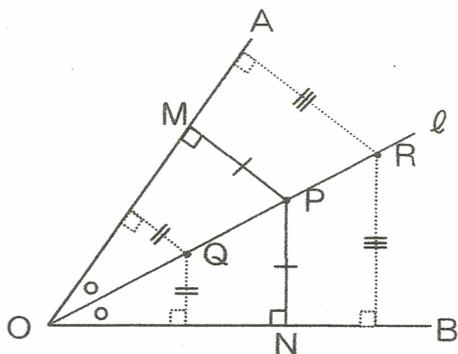


[手順]

- ①角Oを中心に適当な半径の円をかき、角の2辺OA, OBとの交点をそれぞれP, Qとする。
- ②P, Qをそれぞれ中心として同じ半径の円をかき、この2円の交点をRとする。
- ③半直線ORを引く。

$\angle AOR = \angle BOR = \frac{1}{2} \angle AOB$

＜角の二等分線の性質＞



∠AOBの二等分線ℓ上に点Pをとり、角の2辺OA, OBにそれぞれ垂線PM, PNを引く。

$PM = PN$

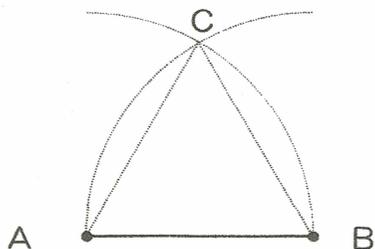
二等分線上の点Q, Rについても同様。  
すなわち、角の二等分線上の点は、

2辺から等しい距離にある。

(2) 作図の利用

①角度の作図

＜60°の角の作図＞⇒正三角形の角（3つの辺が等しい三角形）



[手順]

- ①適当な長さの線分ABをかき。
- ②点Aを中心に半径が線分ABと等しい円をかき。
- ③点Bと中心に半径が線分ABと等しい円をかき、①との交点をCとする。
- ④線分CA, CBをひく。

$\angle CAB = \angle ABC = \angle ACB = 60^\circ$